

令和2年 各会派

日本共産党議員団

暮らし応援の市政に向け
全力で取り組みます



ひろせ ひろし 廣瀬ひとみ



まつおか ちひろ 松岡ちひろ

新年明けましておめでとうございます。
2019年4月の市議選の結果、4人の議員団を引き続き維持させていただくことができました。2019年10月からの

消費増税が暮らしや景気にも打撃を与えています。全世代型社会保障のためと言いつつ、医療も介護もさらなる負担増をもたらす改悪が行われようとしています。市民と野党の共同を広げて憲法を生かし、命と暮らしを守る政治の実現に力を合わせて頑張りましょう。高過ぎる介護保険料、国民健康保険料の引き下げを求める声や、公共交

自由民主党議員団

提案力、実現力で
皆様の暮らしを守ります



たなか たかし 田口 敬規



たなか かずよし 長友 克由

新年明けましておめでとうございます。
平素は、私たち自由民主党議員団に対して御支援、御理解を賜り、心から深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

私たちは、市税収入の減少を初めとする厳しい状況を踏まえ、国や府にも協力を求めながら、実効性のある防災施策、福祉の充実など、市民の生命・財産を守るという自治体本来の使命を頭頭に、日々活動しています。これからもさらに、よりよい行政サービスの提供、無駄の撲滅、教育改革など、自治体間競争に勝てる枚方市を目指し、具体的に政策提案を行い、実現してまいります。今後とも、一層の御指導、御支援を賜りますようお願い申し上げます。本年も皆様に引き続き、よりよい年でありますよう祈念申し上げます。

連合市民の会

市民福祉の最大化とともに
安全、安心のまちづくりを目指します



のむら ゆき 生代



なかむら まさと 中武 貞勝



たなか えいじ 番匠 映仁



うえはら しげお 漆原 周義



おの まみ 奥野 美佳

新年明けましておめでとうございます。
平素は、私たち連合市民の会に対し御支援、御理解を賜り、心から感謝申し上げます。
さて、令和元年も全国各地で地震や暴風、大雨などの自然災害による甚大な被害がありました。改めて、より安全でより安心して暮らすことのできる取り組みを、よりスピード感を持って推進していく決意でまいります。また、人口減少社会が

現実となっている中で、将来を見据えた市民サービスの維持・向上、福祉や教育の充実、市駅周辺再整備事業の確立など、課題が山積しています。その対応を図ることはもちろんのこと、今後とも市民一人一人の権利が保障され、市民福祉の増進が最大限に図られていく枚方市を目指し、優先順位を明確にして選択と集中を行い、市民ニーズに合った持続可能な行政を確保する政策展開を行ってまいります。本年も引き続きの御支援を賜りますようお願い申し上げます。

大阪維新の会 枚方市議会議員団

未来輝く枚方市のために
行財政改革を徹底します



いわもと ゆき 岩本 優祐



かじ ひろし 鍛冶谷知宏



おかい しろう 岡市栄次郎



こいけ りく 小池 晶子



せた まさと 妹尾 正信



いづみ だいすけ 泉 大介



かどかわ ひろふみ 門川 紘幸

新年明けましておめでとうございます。
平素は、大阪維新の会枚方市議会議員団に対し御指導、御支援を賜り、心から御礼申し上げます。さて、新しく令和の時代を迎え、2020年は東京オリンピック・パラリンピックが、そして2025年には大阪・関西万博が開催される中、本市の成長を確かなものにするとともに、人口減少、少子・高齢化という厳しい時代において持続的発展が可能な社会となるよう全力で取り組んでまいります。そのためには、徹底した行財政改革で財源の確保を図り、福祉や教育等の住民サービスの充実を初め、市駅周辺再整備等の都市基盤整備を着実に進めてまいります。また、ここ数年は、各地で災害が発生し、大きな被害に見舞われました。南海トラフ地震などの大規模災害に備えるためにも、引き続き防災体制の強化に取り組んでいく決意でございます。本年が皆様に与えられてよりよい年となりますようお祈り申し上げます。

新年の抱負



編集後記

明けましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、健康に新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
さて、今号では、議長・副議長の新年の挨拶を初め、各会派の新年の抱負などを掲載しました。

枚方市議会報は、各会派から選出した委員で構成する議会編集委員会にて協議決定した編集基準に基づいて編集しています。本年も創意工夫を心がけ、皆様に親しまれる紙面づくりに努めてまいります。御意見、御感想がございましたら、市議会事務局までお寄せください。本年が、皆様に与えられてよりよい年となりますようお祈りいたします。



「福」
妹尾 正信、丹生 真人、松岡ちひろ、番匠 映仁、委員：上野 尚子、副委員長：加藤 治

公明党議員団

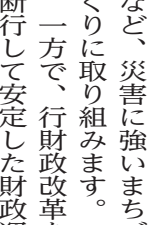
小さな声を大切に
市民に寄り添う市政を築きます



うえの なこ 上野 尚子



ありやま まさと 有山 正信



いちはら なおき 一原 明美



やまぐち まさと 山口 勤



ふじわら まさと 藤田 幸久



たなか なおき 田中 優子



やまぐち まさと 山口 勤



おさき まさと 大地 正広



たなか なおき 田中 優子

新年明けましておめでとうございます。
平成31年4月の市議選で、8名全員が当選し、引き続き最大派の立場を与えていただき、皆様の御支援に感謝申し上げます。

本年も市民の皆様と対話を重ね、その声を市政に反映させながら、行政のチェック機能としての役割を果たすとともに、政策立案等を行い、皆様の期待にお応えしたいと決意しております。さて、令和元年は、東日本を中心に台風による記録的な豪雨・暴風など、自然災害が多く発生しました。改めて行政の防災・減災対策が求められる中、さらなる防災機能の強化を持てる施策を推進します。また、課題の市駅周辺再整備や新庁舎整備は、魅力あるまちづくりとなるよう進めてまいります。さらなる御支援をよろしくお願い申し上げます。

など、災害に強いまちづくりに取り組みます。一方で、行財政改革を断行して安定した財政運営に取り組み、市民ニーズを踏まえ全世代に責任を持てる施策を推進します。